

この度はJTC工具を御買上頂きまして、誠に有難うございます。
本製品をより安全・適切にお使いいただくために この取扱い説明書をお読みください。
取扱い説明及び表示の注意事項や使用方法是十分に理解した上で正しくお使い下さい。
この取扱説明書はお手元に大切に保管ください。

● はじめに

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書を読み、注意事項、使用方法を十分にご理解頂いた上で正しくご使用下さい。又、本製品は間違った使い方をされると、人的障害や物的障害が生じる他重大な事故に発展する恐れがあります。



警 告

- ・ 本製品は必ず使用エア圧 0.62 ～ 0.83 MPa 以内でご使用下さい。
使用エア圧が低いと能力不足となり、高いと破損の原因になります。
- ・ 修理技術者以外の方は本製品の分解、修理、改造を行わないで下さい。
- ・ 誤った使用方法により生じた、商品破損、人体または物品への損害、その他のいかなる損害に関しても当社では一切の保証、並びに責務を負いかねますのでご了承ください。
- ・ 使用前に各部に異常がないかよく点検して下さい。点検を怠ると本体の損傷、破損、ケガをする恐れや事故の原因になります。
- ・ 本製品に異常を感じた場合は、速やかに使用を中止し、お買い求めの販売店、または当社までお問い合わせ下さい。
- ・ 本製品を安全に使用する為、使用環境に合わせて、保護メガネ、安全手袋、耳栓、安全帽、作業着等の保護具を着用して下さい。
- ・ 本製品で増し締めをしないで下さい。
- ・ 作業状況やボルトナットの状態によっては、最大値まで能力が出ない場合があります。
- ・ ソケット等を着けた状態で空回ししないで下さい。ソケットが抜け飛ぶ可能性があり危険です。
- ・ エアーコンプレッサーの容量やエアーホースの径、長さによっては、本製品の能力が低下する場合があります。エアーホースは内径 10mm 以上の物をご使用下さい。
- ・ トリガーを握った状態で、エアーチャックにエアーホースを接続しないでください。
- ・ エアーチャックにエアーホースは確実に接続してください。



注 意

- ・ 使用前、使用後は、必ずエアーツールオイルを注入して下さい。
- ・ エアーツールオイルの注入が不十分であると作動不良の原因になります。
- ・ エアーインレットにエアーチャックを取り付ける際は、必ずシールテープを巻いて下さい。
- ・ テーパー状のエアーチャックは無理に奥まで締め付けしないで下さい。
- ・ こまめにエアーツールオイルを注入する事により本製品を長持ちさせる事が出来ます。エアーツールオイルが切れると、回転時に発生する部品の摩耗、圧縮空気に含まれる水分によって内部の酸化等、本製品の破損の原因になります。

● 各部名称



- ・最大トルク：1356 Nm(左回転)
- ・無負荷回転数：8,500rpm
- ・差込：12.7mm
- ・本体重量：2.1kg
- ・使用エア圧：0.62 ～ 0.83MPa
- ・サイズ：全長 200mm
- ・高さ：190mm
- ・左右パワー調整可能

● 使用方法

作業工程に関しては、整備書などを確認し、よく理解してください。
作業工程が不明な場合は、作業しないでください。

①エアーチャックにシールテープ(別売)を時計回りに
巻きつけ、エアインレットに取り付けて下さい。【写真 1】

②ボルトナットのサイズに合ったソケットを取り付けます。

③エアーを接続して、トリガーを握ると回転します。

強い振動が発生するので、本体を両手でしっかり支えて下さい。

④正逆回転切替トルク調整ダイヤルの位置を変える事により
トルク調整が可能です。【写真 2】

※モーター内部ブレードがスプリングにより開閉する仕様で、
回した瞬間に力を発揮します。【写真 3】

⑤使用後は、エアーホースを外して下さい。

● 点検、メンテナンス

(1) 使用前、使用後は必ずエアーツールオイルを 2 ～ 3 滴エアインレット
もしくは、エアーチャックより注入して下さい。

長期保管又は長期保管後の使用前は、5 滴以上給油して下さい。

(2) エアーツールオイルを注入したらエアーに繋ぎ空転させて内部に
オイルが回るようにして下さい。

(2) 使用しない時でも、定期的にエアーツールオイルを注入して下さい。

(3) 本製品を保管する際は湿気のない乾燥した場所に保管して下さい。

(4) 各部に損傷がないか確認して下さい。

・安全に使用する為、上記の点検作業を使用前や定期的に、
必ず実施して下さい。

・異常が確認された場合は、本製品の使用を中止し、
お買い求めの販売店までお問い合わせください。

【写真 1】



【写真 2】



【写真 3】

